

社会資本総合整備計画

ツインシティ大神地区の良好な市街地を形成するための都市基盤整備
(第4回変更)

かながわけん ひらつかし
神奈川県 平塚市

令和元年5月

社会資本総合整備計画

令和1年5月16日

計画の名称	1 ツインシティ大神地区の良好な市街地を形成するための都市基盤整備										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)					交付対象	平塚市										
計画の目標	区画道路、公園等の公共施設の整備を行い生活環境に配慮した安全・安心な市街地の形成を図る。 ・ツインシティ大神地区に「新たな核」となる産業系を主体とした土地利用を図りながら、生活環境に配慮した安全・安心の良好な市街地の形成を図る。																
計画の成果目標(定量的指標)	・ツインシティ大神地区内における生活環境の向上。 ・ツインシティ大神地区内における利便性の高い市街地の形成を推進。																
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値(H26当初) 中間目標値(H28末) 最終目標値(H30末) 備考																
・駅周辺における拠点機能の向上	区画道路等整備率(%) = 区画道路(W=12m以下)及び歩行者専用道路の総延長に対する、整備済区間の延長 = 区画道路(W=12m以下)及び歩行者専用道路の整備済区間の延長(m) ÷ 同総延長(m) × 100																
区画道路等整備率(%)	0.0%																
宅地の整備率(%)	= 全体宅地面積に対する、整備済みの面積(整備済面積(m ²) ÷ 全体宅地面積(m ²) × 100																
宅地の整備率(%)	0.0%																
下水道の整備率(%)	= 全体施工面積に対する、整備済みの面積(整備済面積(m ²) ÷ 全体施工面積(m ²) × 100																
下水道の整備率(%)	0.0%																
全体事業費	合計(A+B+C+D)	5,900百万円	A	5,900百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	都再区画	一般	平塚市	間接	平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合	平塚都市計画事業ツインシティ大神地区土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=68.81ha	平塚市						2,950		-	
1-A-2	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	平塚市公共下水道事業	管渠新設 A=68.4ha	平塚市						2,950		-	
													合計	5,900			
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
													合計	0			
C 効果促進事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
								港湾・地区名	H26	H27	H28	H29	H30				
													合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
													合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

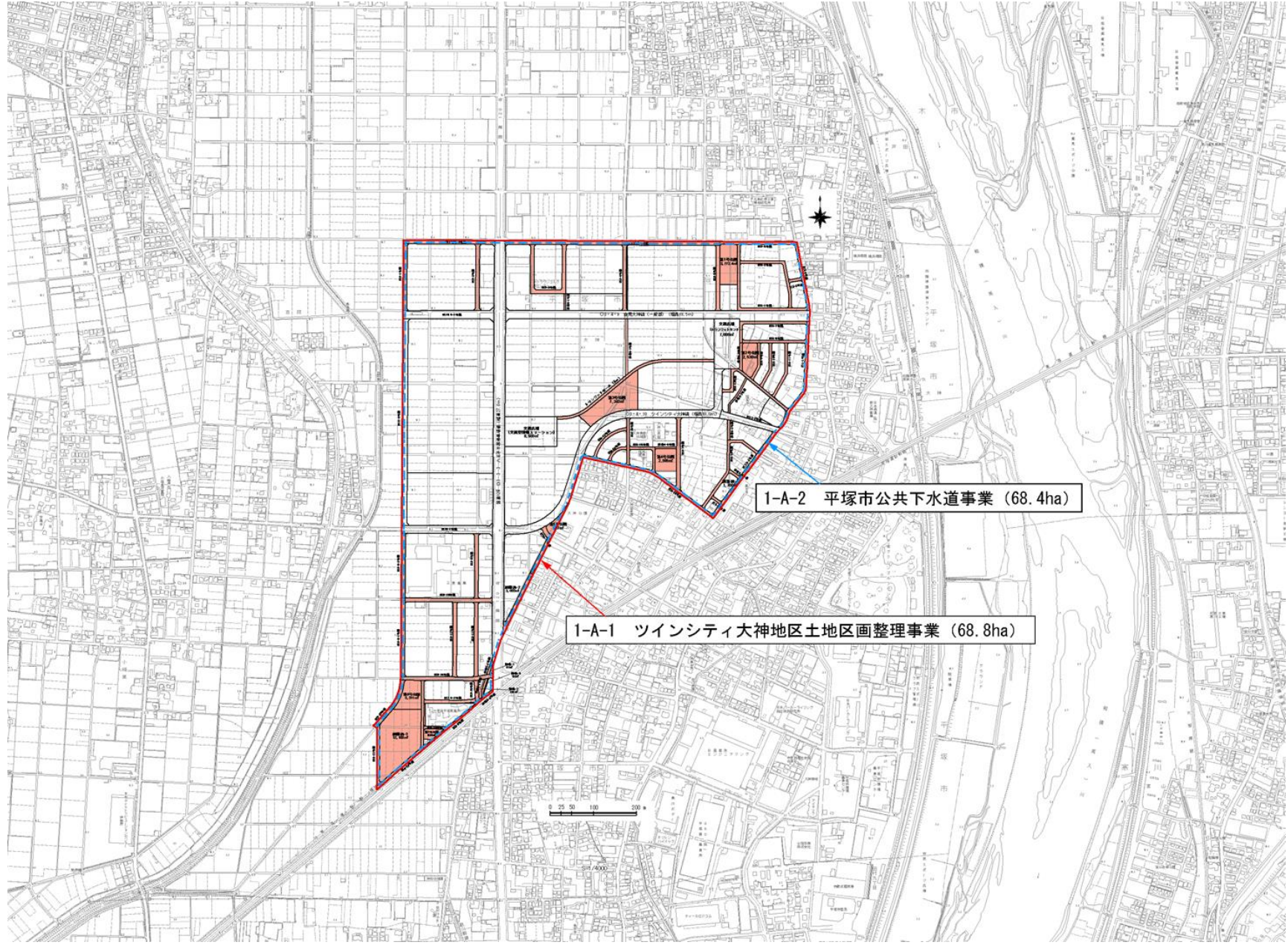
	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	172.400	218.007	352.280	468.946	918.895
計画別流用 増△減額 (b)	△ 172.400	△ 115.207	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	0.000	102.800	352.280	468.946	918.895
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	92.570	151.475	191.644
支払済額 (e)	0.000	10.230	293.375	428.776	615.548
翌年度繰越額 (f)	0.000	92.570	151.475	191.644	494.991
うち未契約繰越額 (g)	0.000	25.685	117.125	0.000	0.000
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0.0%	25.0%	26.3%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	権利者等との調整に不足の日時を要し、補償費等に係る契約が遅れたため。	造成工事に想定より日時を要し、下水道工事の着工が遅れたため。	-	-

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式)

社会資本総合整備計画（市街地整備事業） 参考図面

計画の名称	1 ツインシティ大神地区の良好な市街地を形成するための都市基盤整備	交付団体	平塚市
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(市街地整備、下水道事業)

計画の名称：ツインシティ大神地区の良好な市街地を形成するための都市基盤整備

市町村名：平塚市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
⑤事業実施にあたり、民間活力の活用等が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○